



【目指す児童像】
考える子 健康な子
親切な子 がんばる子
よく働く子

いすゞみ

ひたちなか市立中根小学校

NO 18



Monday, December 20, 2021 NO. 18 学校だより

令和3年も残すところ10日となりました。

本校の取組にご理解・ご協力いただきましたことに御礼申し上げます。

令和4年もどうぞよろしくお願いたします。

12月25日(土)から冬休みになります。新年が明けて1月5日(水)までの短い期間ですので、お家の方と一緒に過ごす時間を大切にしたいと思えます。また、大掃除をして新年を迎える準備をしたり、年賀状を書いたり、この時期にしかできないことを体験できれば、子どもたちにとって大切な思い出の一ページになることでしょう。短い冬休みですが、以下のことにつきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

最近、けがが目立ちます。寒いからといって手をポケットに入れて歩いている児童も見かけます。道路では、青信号になった途端に、全速力で道路に出る児童もいます。中根小学校前の交差点は、交通量が多く、横断歩道側が青信号でも、車が進入してくることがたびたびあって危険です。危険に対する予測力を高め、安全に、自分の命をしっかりと守る行動をとるようにお話してください。

1月12日(水)、13日(木)に「学力診断のためのテスト」が実施されますので、4、5、6年生は、計画的に復習をしましょう。例えば、算数は、毎日少しずつ問題を解いていると、問題を解く「勘」が養われます。1年生も『一日10分』から挑戦してみましょう。毎日続ければ、やがて、それは実力となって現れてきます。「継続は力なり」です。

2学期、児童は委員会を中心に「あいさつ運動」に取り組んできました。このよい習慣が途切れないように、ご家庭でも挨拶の大切さについてお話いただき、子どもたちの元気な挨拶を誉めていただきたいと思えます。

令和4年が、皆様にとりまして、とても幸せな年になりますように。

がん教育講演会



12月3日(金)に、ひたちなか総合病院 がん診療統括室放射線治療センター センター長の三橋 紀夫先生をお迎えして、がん教育講演会を行いました。6年生は、お話を伺ったり、具体的な資料を見たりして、健康と命の大切さについて考えを深めていました。

新しい 児童朝会



大型モニター等で全教室を繋ぎ、オンラインによる児童朝会を始めました。写真は、計画委員さんの問いかけに対し、3年生が教室から意見を述べているところです。低学年・中学年も意見を言えるのが、中根っ子のよいところ。みんなでよい学校を創っていきましょう。

文化芸術による子ども育成総合事業

～芸術家の派遣事業(箏)～



12月7日(火)、8日(水)に、5年生と6年生は、ひたちなか市邦楽連盟常任理事、茨城大学教育学部非常勤講師の大須賀 佳緒里先生から、箏の演奏と実技の指導をいただきました。わかりやすいご指導と、先生のお手配により、二人で一つの箏を使うことができたため、とても充実した時間になりました。そして、大須賀先生と補助をしてくださったお二人の先生のお陰で、子どもたちは、最後には「さくら」を合奏することができました。日本文化の良さを味わった二日間でした。



二人で一つの箏を使うこと、大須賀先生と補助をしてくださったお二人の先生のお陰で、子どもたちは、最後には「さくら」を合奏することができました。

専門の先生から

今年度も書写の授業で大録 久美子先生にお世話になっています。書道道具の手入れについて、大録先生から教えていただきました。令和4年の書き初めを、心清らかに行えるように、道具の手入れについて、お子さんへのご支援をお願いします。

- 大筆、小筆をよく洗って乾かす。
- すずりや文鎮も汚れていたら、洗うか、濡れた雑巾でふいてきれいにする。
- ◎できるだけ、書き初め用の下敷きを用意してください。(半紙用の下敷きでは、紙をずらして使うため、書きにくい。半紙用の下敷き2枚でもよい。)
- ※裏面に、<習字の筆の片付け方>を掲載しました。